

社協だより



福祉委員研修会



保々地区文化祭
折り鶴コーナー



保々地区文化祭
災害ボランティア募金活動



ATCエイジレスセンター研修



手話講座



千羽鶴贈呈



四日市市立人権プラザ小牧
館長 伊藤 泰朗

業、地域福祉事業、地域交流事業、調査研究事業、各種団体の育成・支援事業などに取り組んでいます。

このうち地域交流事業として、去る十月に開催しました人権プラザ小牧文化祭では、地域の乳幼児、小学生、中学生のみならず、楽しい発表や見る者が深く考えさせられる内容の人権劇などの舞台発表をはじめ、地域の各団体や講座受講者のみなさんによる文化的作品の展示や、売り切れ続出の模擬店など、本当にたくさんの方のご参加、ご協力、またご来場をいただき、盛況のうちに終わることができました。この日会場にお越しいただいた方には、たくさんの方の交流を体感していただけたとも思っております。

当プラザは、昨年で設立四十年を迎えましたが、これからもみなさまに気軽に立ち寄っていただける地域に開かれたプラザであり続けるよう努力してまいります。今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



保々地区社会福祉協議会
会長 國保 善春

地域の皆様には平素より保々地区社会福祉協議会にご理解とご協力賜わり厚く御礼を申し上げます。

昨年、台風により、急遽午後に変更しました。その折、時間変更の連絡等みなさまにご迷惑をおかけしました。お詫び申し上げます。

昨日、地震がいつ起こるか、今日か？明日か？と思いつつ忘れがちになっており、いざその時、何をすべきか常日頃考えておくことが大事です。

東北の大震災から早三年になろうとしています。避難者の方もまだまだたくさんお見えになり、頑張っています。助け合えば、一人では何もできないけれど、一人ひとりが協力すれば何かできると思っております。

今後、社会福祉協議会として何が出来るか、考えていきますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

募金活動賛同へのお礼

平成25年11月3日(日)文化の日に、ふれあい会館に於いて保々地区の文化祭が盛況に開催される中で、四日市市の各ボランティア団体の活動内容を描いたパネルを展示し、ボランティア団体への支援金を募りました。

たくさんの方々から心温まる善意を頂き、13,864円お預かりしました。

早速11月6日、四日市市社会福祉協議会へお届けしました。ご報告申し上げます。

心のかもったこの支援金は各ボランティア団体の活動資金として有効に活用されることになっています。

ご協力いただきました皆様の温かい気持ちは、支援を受ける方々にも、ボランティア団体の方々にも伝わり、多くの人を救う大きな力となることを確信しております。

ありがとうございました。

平成25年度の主な事業

福祉委員研修会	6月13日(木)
手話講座(8回)	7月17・24・31日 8月7日 11月6・20・27日 12月4日
敬老慰安会	9月16日(月)
保々地区文化祭	11月3日(日)
高齢者健康のつどい	10月~12月
友愛訪問事業	6月・12月

民生委員児童委員・主任児童委員さんの紹介

安心・安全の町づくり推進に向けて、尽力頂いている委員さんをご紹介します。
災害時支援から子育て・高齢者の方々の諸問題など、お気軽にご相談ください。
秘密厳守で相談に応じます。

 市川 進 中野町中瀬古	 市川 久 中野町一色	 樋口 久美子 小牧町南 ファーレ東芝	 竹口 敏雄 小牧町西	 國保 千秋 副会長 小牧町北	 國保 信二 会長 まきの木台
 相馬 弘宗 市場町	 足立 治 西村町	 伊藤 正子 西村町上条	 寺本 真由美 西村町新田	 伊藤 はるみ 高見台1丁目 デンソー高見台社宅	 大和 義典 まきの木台

- 編集委員
- 國保 善春
 - 國保 信二
 - 三曾田 明
 - 柴田 正
 - 田中 實
 - 天春 八侑
 - 齋藤 俊彦
 - 山口 真奈美
 - 山川 美恵子

編集後記

高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して暮らすためには、地域での日常的な支えあい活動が欠かせないと言われています。社協だよりを作成していると、保々ではたくさんの方がこういった活動に参加、協力をしてくれているのだとほっとさせられます。

紙面では十分に伝わらないかもしれませんが、そんな活動の一端でも知っていただけたら幸いです。

平成24年度福祉基金会計報告

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

平成10年に新生活改善推進運動の中で、保々地区連合自治会の協力によって福祉基金が創設されました。以来皆様方の温かいご寄付により運営されています。心より感謝申し上げます。寄付金は下記のように活用させて頂いておりますのでご報告申し上げます。

＜収入の部＞	
・前年度より(福祉基金)繰越金	7,238,033
・寄付金	1,080,000
・利息	1,166
合計	8,319,199

＜支出の部＞	
・運営費(敬老慰安会、高齢者健康の集い 友愛訪問、手話教室等)	700,000
・ご寄付を頂いた方へ礼状印刷	87,000
・線香、ローソク代	31,500
合計	818,500

収入合計 8,319,199 - 支出合計 818,500 = 7,500,699
平成25年3月31日現在、福祉基金として7,500,699円積み立てられています。
福祉機材の購入、災害時の炊き出し等緊急時に備えております。

生活改善運動

この運動の中心として「香典返しの廃止」に取り組んでおり、趣旨に賛同していただいたご家族からその一部を社協へご寄付いただいております。皆様の温かいご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

ご利用ください

テント…………… 3張
車イス…………… 3台
歩行器…………… 2台
介護用ベッド…… 1台
デジタルピアノ… 1台
(ふれあい会館)

【貸出申込先】
団体事務局
339-3130

友愛訪問

民生委員と福祉委員と一緒に、各町のひとり暮らし、寝たきりの方のお家へ年2回訪問させていただきます。



四日市市立保々保育園
園長 川嶋 久美子

平素は、保育園へのご理解ご協力をいただきありがとうございます。地域の皆様にあたたかいまなざしや励ましの声で、子どもたちは地域のぬくもりやつながりを感じ、すこやかに成長しております。

保々地区は自然に恵まれ、子どもたちの心を豊かに育んでくれています。園外にも出かけていますが、その折りに地域の方とあいさつを交わしたり、声をかけていただいたりしています。このような経験をすることで、地域のあたたかさを感じ、人とのコミュニケーションを大切にしていける子どもたちに育ってほしいと願っています。

地区敬老会では、4・5歳児が参加させていただき、歌をうたったり、ふれあいのひとときを持ち交流をする中で、お年寄りからあたたかい拍手や言葉をかけていただきました。子どもたちにとって心あたたまる貴重な体験となり、感謝しております。

また、子育て支援事業として、毎週木曜日(午前)に「あそぼう会」を開催しております。保育園でお子さんと一緒に遊んだり、子育ての相談などご利用していただきたいと思っております。

これからも地域の方々と交流を通して、子どもたちが地域に根づいていけるようご指導やご協力をよろしくお願いいたします。

米寿の方がた

平成25年9月16日

古橋 肇	瀬古 正男	伊藤 昌	藤牧 みさ枝	伊藤 太郎	伊藤 俊美	伊藤 はな子	谷口 孝	相馬 志子	日沖 みつへ	齋藤 アキ	齋藤 實	市川 しづ	河瀬 年子	西岡 管子	市川 武	市川 優
(高見台)	(高見台)	(新田)	(新田)	(上条)	(上条)	(西村町)	(市場町)	(市場町)	(小牧西)	(小牧北)	(小牧北)	(一色)	(中瀬古)	(山条)	(山条)	(山条)



高齢者健康のつどい

各町の大樹会(老人会)ごとに講師を迎え、健康チェックやグラウンドゴルフなど元気に楽しんでいます。子どもたちとの交流も行っています。



社会福祉法人鈴鹿聖十字会
聖十字保々在宅介護サービスセンター
センター長 石橋 一幸

日頃より聖十字保々在宅介護サービスセンターに対し、ご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。当施設平成十三年に開設後、毎日たくさんの方が車でのご送迎で来所され、朝から夕方までの一日を過ごされています。現在デイサービスを利用されている方は、五十六歳から最高齢の方は九十七歳、お一人で歩ける方も多く、杖・シルバーカー・歩行器・車イス等ご自分に合った移動の方法で来られています。

デイサービスの午前中は、毎日趣向を凝らしたレクリエーションを楽しんでいただいています。午後の入浴は、菟野町宿野にある菟野聖十字の家から温泉を運んで来ています。この温泉に入浴されるのを楽しみにされている方もたくさんいらっしゃいます。

毎年、この季節には、保々小学校の子どもたちが、保々地区の方々からのお心こもった「千羽鶴」を持ってきてくださいます。デイサービスのご利用者の方の前で、子供たちから歌などのプレゼントと共に、贈呈して下さっています。

地域の皆さまが、介護が必要になっても住み慣れたこの地域で、人と繋がり、安心して生活出来るよう、今後も皆様に愛される施設として運営してまいります。皆様のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

聖十字保々在宅介護サービスセンター

当センターのご案内です。
地域の皆さまが、介護が必要になっても住み慣れた場所で安心して生活出来るよう、いろいろな事業が組み合わされた在宅での介護を支援する施設です。

通所介護事業所(デイサービス)

介護保険の認定をされた方が、日帰りで通所して入浴や食事、レクリエーション等のサービスを受けていただけます。(ご自宅まで車で送迎します)
いろいろなボランティアの方々にもご協力いただいております。

居宅介護支援事業所

ケアマネジャーが、ご利用される介護保険サービスの相談・調整をいたします。

在宅介護支援センター【四日市市より委託事業】

介護の方法や介護保険について、生活上の不安など、介護の必要な方やご家族の方からの相談をお受けします。また、在宅サービスを受けるための手続きやアドバイスをいたします。(費用はかかりません)
保々地区を中心とした総合相談窓口です。

訪問給食サービス【四日市市より委託事業】

一人暮らしや高齢者世帯等に、お食事をお届けし、安否確認も行います。昼食・夕食1日2回(月～土)

今年は「よっかいち・はつらつ健康塾!」を、北地域包括支援センターと共に、開催しています。

(おおむね65歳以上の方を対象)

期日: 2月25日・3月25日

場所: 保々地区市民センター

上記のお問い合わせ ☎ 339-7788まで

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

